

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2022年度)

専門分野区分	専門エクステンション	科目名	ポートフォリオ指導A				科目コード	S3535J1		
配当期	前期	授業実施形態	通常				単位数	2 単位		
担当教員名	渡邊 功二	履修グループ	選択				授業方法	演習		
実務経験の内容	印刷関連業界、プリプレス業界でDTP、グラフィックデザイン、クライアントとの折衝、印刷会社との調整、およびWebサイト制作。通算13年の経験を経てフリーランス歴20年。ツールの使い方、デザインのノウハウ、コーディングのスキルに加えて、クライアントの要望に応えること、後工程まで留意した講義を行う。									
学習一般目標	就職活動に必須のポートフォリオに掲載する作品を制作する。Web業界へ就職志望(MA)の場合、ポートフォリオサイトを制作する。									
授業の概要および学習上の助言	他の就職志望者との差別化も意識し、用紙や、場合によっては製本発注の知識についても講義する。また、前期のうちに掲載する作品点数の重要性を伝える。作品ごとに制作コンセプトを文章で伝えるための文章作成についても助言する。									
教科書および参考書	参考となるWebページのURLを共有									
履修に必要な予備知識や技能	ポートフォリオに掲載する作品の制作ができること									
使用機器	6APC実習室の機器									
使用ソフト	AdobeCC、テキストエディタなど									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	前提条件としてポートフォリオが就職の可否を左右する重要なものであると理解する。								
	2	どのような作品を掲載すれば自分の強みをアピールできるのか分析する。								
	4	具体的に面接に臨もうとする企業の特徴に合わせた構成とする。								
	4	掲載する作品について、どのようなコンセプト、どういう技法で制作したのか説明する能力を身につける。								
	5	希望する職種の求人案件の記載事項を調べる								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解						10		10
		2.思考・判断				15		25		40
		3.態度								
		4.技能・表現				15		25		40
		5.関心・意欲							10	10
	総合評価割合					30		60	10	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								
試験										

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	制作したポートフォリオを用いて面接を想定したプレゼンテーションを行ってもらい、自己アピール能力を評価する。
作品	
ポートフォリオ	制作したポートフォリオの完成度を評価する。
その他	出席状況、授業態度を評価する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	授業内容の説明 ポートフォリオについての説明	実習	就職活動においてポートフォリオが必須であると認識する
第2回	ポートフォリオの形態の説明 形態ごとの制作手段の説明 illustratorのアートボード機能、PDFとして保存、inDesignの機能の説明	実習	どのようなポートフォリオを制作するか構想を立てる
第3回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	以降、ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第4回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第5回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントまたは助言をし、それに対するフィードバックができてい るか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第6回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第7回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第8回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める

第9回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第10回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第11回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第12回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第13回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第14回	ポートフォリオ制作 随時、ヒントの提示および添削を行い、それが反映できているか確認する	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番、掲載する作品自体を差し替えるなどして完成度を高める
第15回	ポートフォリオ制作 制作したポートフォリオを用いて就職面接を想定したプレゼンテーション	実習	ポートフォリオを用いてプレゼンテーションを行う。 制作において創意工夫した点をアピールし、かつ自身の能力(期限内に完成させた、最後まで意欲的に取り組んだ、デザインのスキル、など)をアピールする。